



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	31,500.68	823.32	2.68	5.39	-13.31	36,338.30
NASDAQ	11,607.62	375.43	3.34	7.49	-25.81	15,644.97
日経225	26,491.97	320.72	1.23	2.04	-7.99	28,791.71
上海総合	3,349.75	29.60	0.89	0.99	-7.97	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,394.77	50.89	1.17	1.99	-11.04	4,940.37
ハンセン	21,719.06	445.19	2.09	3.06	-7.17	23,397.67
中国企業	7,629.06	165.98	2.22	3.55	-7.37	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.1%高と反発、上海総合指数は1.0%高

香港市場ではハンセン指数が3.1%高と反発した。米中対立緩和への期待に加え、中国政府が相次いで打ち出している景気対策を好感した買いが相場を押し上げた。米金融引き締め加速による景気後退懸念から売りに押される場面があったものの、ハンセン指数は節目の21000ポイント付近では下げ渋った。本土市場では上海総合指数が1.0%高と4週連続伸。週前半は総じて軟調に推移し、22日に終値で3300ポイントを割り込んだが、その後は中国政府による景気対策への期待などを背景に持ち直す展開となった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、7月1日休場で4日間の取引

香港市場は7月1日が香港特別行政区設立記念日で休場のため4日間の取引。中国政府による景気対策への期待や米金融引き締めへの過度な警戒感の後退はプラス材料だが、先週の大幅上昇の後だけに利益確定売りが上値を抑える展開が予想される。香港やマカオで新型コロナウイルスの新規感染が増えていることも懸念材料。景気の先行きを占う上では30日に発表される中国の製造業PMIに注目が集まりそうだ。本土市場は上値の重い展開か。地合いは改善しているものの、足元の上昇を受けて上値では利益確定売りが広がりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車(00175)	17.94	20.24
2 碧桂園服務(06098)	32.50	16.07
3 業明生物技術(02269)	77.20	15.22
4 バドワイザーAPAC(01876)	22.60	11.60
5 新奥能源(02688)	125.30	11.18
6 華潤ビール(00291)	54.20	9.83
7 石薬集团(01093)	7.81	9.08
8 中国生物製薬(01177)	4.72	9.01
9 アリノバ集团(09988)	113.90	9.00
10 中国蒙牛乳業(02319)	38.05	8.56

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中電控股(00002)	65.20	-10.50
2 ヘトロファイナ(00857)	3.67	-7.79
3 CNOOC(00883)	9.86	-6.27
4 中国宏橋(01378)	8.48	-5.78
5 東方海外(00316)	217.00	-5.57
6 JDドットコム(09618)	249.80	-4.36
7 ネットイース(09999)	147.30	-2.51
8 ファイ・モバイル(00941)	48.80	-2.01
9 中升集团(00881)	56.65	-1.22
10 恒安国際集团(01044)	35.75	-1.11

▼今週の期待材料

- ◆上海の新型コロナ感染者が25日に約4カ月ぶりにゼロ、段階的な制限緩和で景気回復期待が高まる公算
- ◆各地で消費喚起策の発表相次ぐ、北京では新エネ車への買い替えで最大1万円の補助金を支給
- ◆米国で金融引き締めへの過度の警戒感が後退、米長期金利低下はハイテク株・グロース株にとって追い風に

▼今週の懸念材料

- ◆マカオで新型コロナの感染拡大による行動制限強化、27日と29日に再び全市民対象のPCR検査実施へ
- ◆30日に国家統計局が6月の中国製造業PMIを発表、予想下振れなら景気の先行き懸念が再燃する可能性も
- ◆中国政府が医薬品ネット通販規制強化へ、医薬品プラットフォーム企業の業績に重大な影響も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国旺旺 (00151) : 28日に22年3月本決算を発表、市場予想は4%増益
- ☆ 六福集团 (00590) : 22年3月本決算は1-3月の持ち直しで30-40%増益の見通し
- ☆ 中国広核電力 (01816) : 遼寧紅沿河原発6号機が商業運転開の条件をクリア
- ☆ 理想汽車 (02015) : SUVの新モデル「理想L9」、開始72時間で予約件数3万台超え
- ☆ 中国能源建設 (03996) : 高速道路運営会社を売却、9.8億円の売却益計上の見込み
- ★ 中国ガス (00384) : 22年3月本決算は27%減益、市場予想下回る弱い結果に
- ★ 信義ガラス (00868) : 22年6月中間決算は需要減退で35-50%減益の見通し
- ★ 信義光能 (00968) : 22年6月中間決算は販売価格低下などで33-43%減益の見通し
- ★ サンズ・チャイナ (01928) : マカオで新型コロナの防疫体制強化、カジノ事業に打撃
- ★ 蔚来集团 (09866) : テスト中の自動車がビル3階から転落、搭乗していた2人が死亡

▼今週の主なイベント

- 6月29日(水)
- 【米国】GDP確定値(1-3月)
- 6月30日(木)
- 【中国】製造業PMI(6月)
- 7月1日(金)
- 【香港】特別行政区設立記念日で休場

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。